FESTINA LENTE

December 2020 edition

2020　12月号
HIGHLIGHTS

・この一年を振り返りました！
・寮も予防対策に取り組んでいます！
・留学生が来ました！
・受験シーズン到来！

今年のご報告 校長　児玉洋司	1 2 3
寮だより 寮監長 楠田克彦	4
11～12月の部活動報告 総務 川元威彦	5
留学生のご紹介 福沢諭吉記念弁論大会 国際キャリア教育出張講座 APU立命館コース主任 廣松大和	6
中学・高校入試のお知らせ 総務主任 矢野裕美子 ほけんしつより 養護教諭 野村めぐみ	7

今年のご報告　　校長 児玉洋司

年の瀬を迎え寒くなりましたが，いかがお過ごしでしょうか。日頃から本校の教育活動に対してご支援・ご協力をいただき深く感謝いたします。

まず今年を振り返り，生徒・保護者，教職員の理解と協力によって教育活動の向上に努めることができました。もちろん，新型コロナ感染対応や学力向上，学校行事の運営等において全員のご理解を頂いたとは考えておりません。まだまだ改善すべき点が多々あることを自覚し，的確な検証を加えて行動していく所存です。

私の職務は，『岩田の原点回帰』に向けた変革を推進することです。４月の学園便りで申し上げたように，岩田英二先生の建学精神を胸に刻み，古き良き岩田らしさが涵養されていくような学校づくりに励みます。そして，英二先生の志である“九州一の進学校”へ自主性の育成”を柱として取り組みます。主人公である生徒を中心に学校全体が変革すれば，今後の３年間で学力を中心に据えた教育力で県内トップ校に位置し，ICT教育も含め県教育界のリーダーシップを担うことができ，それが岩田学園の使命だと考えます。

以上のことを踏まえ，2020年スクールプランを策定しました。言うまでもなく，共通理解の対象は500名を超える生徒とそのご家族，そして70名を超える教職員です。ひとり一人の考え方は異なりますが，学校全体としての集約および決定に関しては校長が一定の線を引き，その責任を負う立場であることを肝に銘じます。

それでは今年の主な教育活動について，学校評価アンケートへの回答を一部含めてご報告いたします。（※学校評価アンケートの回答については後日，別文書にて配信）

●オンライン授業を振り返って

まず，今年を振り返れば，やはりコロナ禍による影響を様々な場面で受けました。本校は３月から５月までの３ヶ月間，県内では唯一，九州でもほとんど実践されていない在宅オンラインによる教育活動を行いました。ICT整備事業を３年前に開始したことが，予期せぬ事態への対応に大きな役割を果たしました。

ただ，完全オンライン教育の実践は，想定以上に大小様々な困難を経験することになりました。特に３月は，『授業展開』，『生活指導』，『新年度対応』，『4月，5月のオンライン想定』，『新入生，新高校３年生の対応』，『新スクールプランへの影響』と検討を重ねる日々に，学校は焦燥感に駆られる場面が多々ありました。

しかし，“激動の３月”を経験したことで教職員のチーム力は強固になり，４月～５月の実践ではフェーズ設定やスケジューリングを円滑に作成することができました。ただし，オンライン授業に際しては，ご家庭にWi-Fi環境の整備や新アプリの導入などでご負担をおかけし，また，長期化した在宅生活により大変なご苦労をおかけしました。その支え無くして実践することは困難であり，生徒の前向きな取り組みにも助けられて一定の成果を遂げて乗り切ることができました。

最後になりますが，これから県内の他の

今年のご報告

校長 児玉洋司

学校でも１人１タブレットの環境が整備されていきます。その中で岩田学園はリーダーシップを使命として大分県ICT教育の推進に寄与していく立場にあると考えます。

●スクールプランについて

今年度を，“岩田学園の変革元年”と位置づけ，過去を検証し，教育目標に沿って策定しました。これまで学園だよりや懇談会，BLEND連絡などで説明しましたが，今号では特にビジョン，具体的な施策，経過報告，今後の進め方についてご説明します。

○ビジョン

1. 建学の精神である『自主性』を柱に，古き良き岩田らしさに回帰します。
2. 授業変革と意識改革に取り組み，『県内トップの進学校』に位置します。
3. 自主性の向上と繋がるように『モラルの涵養』を図ります。

○具体的な施策(抜粋)

①全体の学力向上のため，習熟度別授業を廃止し授業レベルを応用に設定します。
◆授業レベルが高まり考査もこれまでと比較すれば難しくなります。日常の授業の取り組みが，外部模試や資格試験，大学入試の成果へ反映できるレベルに位置づけます。
◆学力不振の原因は能力ではなく学習習慣であり，やれば必ず伸びると考えます。
◆予復習が甘い中で基本習得を最終目標にすれば本来の力を発揮できないと考えます。
◆応用レベルを授業で体感し，その学習過程で基本事項を習得する技術を教えます。
◆授業内容が共通することで，友人どうしの学び合い学習が広がります。
◆得意科目の授業で，遅延感なく十分に手応えを感じることができます。
②予習･復習の改善により，探求力・表現力を高める授業を実践します。
◆予習指導を確実に行い，能動的･効率的な授業を実践します。
◆問題を多く解くより，探求力･表現力を育成することに重きをおきます。
③５科の平常点を３割に統一し，作問レベルを高めます。
◆定期考査の平均点は50点を目安とし，平常点を３割に統一します。
◆(例)定期考査68点で平常点が30点の場合，評定５(年度末)となります。
◆単位認定に関して厳格に審査します。追試や追課題は原則行いません。
※成績不振が著しい場合は，担任・学年の指導とは別に教頭･教務主任，そして校長による指導･助言の機会を設けています。
◆考査30点未満を３つ所有する状況を，進路に対し非常に憂慮すべき状態と考え，早急な意識と生活習慣の改善を促します。
※部活加入者には，両立に向けた機会として一定期間の部活動停止を設けています。
非加入者にこのような機会を設けられませんが，生活習慣の改善を主に指導します。
④自主学習を支援する環境を整備します。
◆自習や質問の専用教室(旧図書室)を設け，活気ある学習環境づくりを進めます。
◆オープンなレイアウトで，様々な先生とのマッチングの機会拡大にも繋げます。
※図書室は１号館１階への移設となり，３月に書籍･書架の移動を行いましたが，準備不足のため開設できない状況です。この件では今年度の図書委員長，副委員長をはじめ，図書委員の業務を滞らせてしまい，実質活動ができずに終わることに，学校として誠に申し訳なく思います。また，新学習室(旧図書室)ですが，情報授業の環境整備(感染防止)のために，６月よりITルームとしての利用(２教室使用)を優先しています。新学習室の開設は状況によりますが，まずは少人数に対応する運用から始める予定です。
⑤モラルの醸成を進めます。
◆授業を含めた日常の教育活動で，モラル意識の向上に取り組みます。
◆自主性や個性の尊重と矛盾しない共通理解を前提に指導規程を緩和していきます。
◆モラルやマナーに関する講義や事例発表の場を定期的に設けます。教職員に対しても生徒の範となるべき意識の向上を図る研修を定期的に設けます。
※外部講師による講話は現在延期しています。
◆モラル・マナーにおける違反事項については厳格な姿勢で指導します。
※ＳＮＳ含め，情報モラルに関しても同様の姿勢で対処します。
⑥働き方改革について
この取り組みは，教職員が自らの意欲と能力を最大限発揮し，健康でやりがいをもって働くこと，そして，教職員が生徒と向き合う時間を十分に確保することで，教育効果の向上へ必ずつながると信じて推し進めます。
具体的には，『業務の適正化・効率化』と『勤務体制等の改善』の２つを柱に，授業・部活動・会議の在り方・ワークライフバランス・勤務時間等について，これまでの検証とこれからの改善を検討し，『2021岩田学園における働き方改革』の策定に向けた作業を行っています。原案については３学期に入って皆さまへ通知し，アンケートを通して意見等を収集し，その後に共通理解をもって策定する予定です。岩田学園は今後も学校・家庭が密接に連携し，保護者の理解を得ながら，教職員が本来担うべき業務に専念できる環境の整備に努めてまいります。
⑦部活動の在り方について
◎安全管理と部員数，教職員数に合わせて運動部の適正化を図ります。
◎定期考査の点数を基準とした部活動停止は，学業と部活の両立のために必要な施策と位置づけました。定期考査における30点未満が３科目という基準は，授業の取り組みや生活習慣の改善により達成できると考えます。
■以下に現状の報告と今後の運営についてご説明します。
Ⅰ．顧問配置
本校の運動部は，「中／高」「男／女」で分けると最大４パターンの活動となります。顧問は試合の引率業務だけでなく，大会役員や審判を依頼されることもあるので，年度初めには，組織配置，本人の経験や年齢(体力)，また家庭の事情などを考慮して委嘱しています。
今年度は運動部23名／文化部15名の顧問が必要でしたが，運動部を主に学年長や分掌主任，教頭，非常勤講師，事務職員を含めて配置しているのが実情です。
Ⅱ．運動部部員数および今後の活動予定
※次ページに添付
安全管理と部員数，教職員数に合わせて今後３年間で運動部の適正化を図ります。移行期にあたる生徒･保護者の皆さまには残念な思いをさせて誠に申し訳ありません。
[補足]
不慮の事故を防ぐために，練習は教員の常駐を原則とします。また，今後は安全指導含めた管理上，運動部の顧問には競技の専門性(資格)を重視した配置に努めます。先般，文部科学省より運動部における外部指導者登用の推奨が通知されましたが，本校での運用については今後の検討となります。

今年のご報告

校長 児玉洋司

運動部(男+女)		合計	1年	2年	3年	備考
サッカー	中学	19	6	8	5	中男／高男／女子 で活動。
	高校	36	14	8	14	
バスケット	中学	24	8	7	9	中男／中女／高男／高女 で活動。
	高校	24	13	9	2	
テニス	中学	22	※	12	10	※中学は2020から募集停止。
	高校	36	9	10	17	2021秋活動停止。高校は存続。
卓球	中学	9	6	3	0	中男／中女／高男／女子 で活動。
	高校	17	8	5	4	
陸上	中学	11	4	3	4	中男／中女／高男／高女 で活動。
	高校	23	10	11	2	
剣道	中学	4	2	2	0	中男／中女／高男／高女 で活動。
	高校	6	2	3	1	
軟式野球	中学	11	※	4	7	※中学は2020から募集停止。
	高校	14	1	6	7	2021活動停止。高校は存続。

⑧その他

A．**学食について**

◆３学期も現在の形式を継続します。

(理由)

・食堂での密対策や消毒体制に万全を期すことが困難と判断したからです。

・時間帯を学年単位で変えるとグループ数が多くなり困難と判断したからです。

※生徒寮は現在も外来者の制限を含め，できる限りの感染防止対策に努めている状況です。

B．**修学旅行について**

◆来年度へ延期します。

(今後の予定)

●現高１IWATAコースとAPUコース，高2APUコースは，来年度国内代替で実施します。時期と場所については懇談会で提示した案をベースに３学期に決定します。

●現高1IWATAコースは，オリンピックや紅葉シーズン等の状況や空路事情等から，10月の北海道方面での実施を予定しています。

●現高１APUコースは，マレーシアへ渡航可能な場合は高２時に実施し，不可の場合は国内代替となり，修学旅行回数は２回の予定が１回となります。

●現高２APUコースは，高３時の９月に関西・関東方面での実施を予定しています。

●現中３は来年度のオーストラリア修学旅行を延期し，再来年度の実施を予定します。海外渡航が困難な状況であれば，今年度と同様に翌年の国内旅行へ代替します。

※海外渡航が可能な場合，現中２は現中３と同年で時期をずらして実施します。

C．**学校行事について**

(今年コロナ禍で実施できなかった行事)

◆１学期実力考査，APU講座開校式，春のオープンスクール，芸術鑑賞会，英語レシテーション大会，前期プレゼンテーション大会，修学旅行，クラスマッチ

※２学期クラスマッチは３学期へ延期となりました。

(今年度より実施しない行事)

・３学期強歩大会

※平常の体育授業における体力向上を強化することの方が効果があるため。

D．**カリキュラムのスリムアップについて**

◆今後３年間をかけて教育課程(授業時間)を変更します。

(理由)

◆生徒の理解における消化不良を解消するとともに教員の授業変革を進めるため。

◆授業時間数＝伸長の度合いと捉えず，その授業の質に重きをおきます。

◆ICT効果も含め効率の良い授業にするので進度が遅くなることはありません。

◆問題集等を全部扱うのではなく，ポイント問題を抽出して理解を深めます。

◆放課後の時間が増えれば，自主的に活動する時間(学習や部活動)が増えます。

E．**コロナ感染について**

◆ＰＣＲ検査を受けた生徒・教職員について，教職員間で速やかに情報を共有します。校内から感染者が発生した場合，氏名や所属等の問い合わせについては個人情報保護や風評被害防止の観点から非公表とします。

F．**学年集会について**

◆各学年は計画的に学習や生活態度，進路，生徒指導等について実施しました。

◆校長が主催する集会を各学年２～３回企画し，生徒と交わる機会を設けました。

◆生徒対象の模試分析会を，学年や教科の指導に加えて，校長・進路指導主任が助言する会を学期に１回設けました。

G．**モラル(情報モラル含む)やマナーについて**

◆モラルやマナーの涵養に向けて，学校全体の意識を高めます。

◆教職員の共通理解のもと，指導規定を緩和していく旨を生徒に説明しました。

◆生徒指導部や学年の指導・助言とは別に，学年やクラス単位の時間を使って，様々な場面を挙げながら本校として大切にする判断基準について生徒と話します。

◆モラルやマナーに対する意識が非常に低いと学校で判断した場合，改善に向けた助言を行い，改善が見られない場合は指導措置をとります。

H．**中1，中2の自転車通学について**

◆今年度より許可しました。校内安全教育の実施後２学期より適用されました。

◆事故については特に報告されていませんが，他学年の自転車通学生含め常日頃の注意を心がけてほしいと思います。

※中１，中２の自転車通学の影響として舞鶴バス停における混雑が減少したようです。その影響なのかは分かりませんが，例年報告されるバス停におけるマナー違反・苦情の報告が今年はありませんでした。

以上が報告となりますが，今後の配信資料に関連文書は適宜繰り返し掲載します。学校評価アンケートの検証と改善については，12月24日の職員研修にて行います。

最後になりますが，『岩田で良かった。』『これからは岩田だ。』とお子さまやご家族が日常に思える学校作りに努めます。

どうぞ，今後ともご家庭と学校が，お子さまが未来に進むための両輪となりますよう，ご理解とご協力をお願いいたします。

寮だより

寮監長　楠田 克彦

寮の新型コロナウイルス感染症予防対策について

新型コロナウイルス感染症が流行し、休校の後、６月より寮を再開いたしました。再開するに当たり、感染症予防対策を実施することとなり、次のような対策を行っています。

まず、**寮内では食事、風呂以外は必ずマスクを着用**するよう指導しています。また、**寮内にアルコール消毒液を設置**し、**手指の消毒**を行っています。特に、**朝食、夕食時には健康観察、体温測定**も合わせて行います。

食事は密にならないように、大きいテーブルの椅子は８個から３個に、小さなテーブルは４個から２個に減らしています。また、**食事中の会話は禁止**しています。

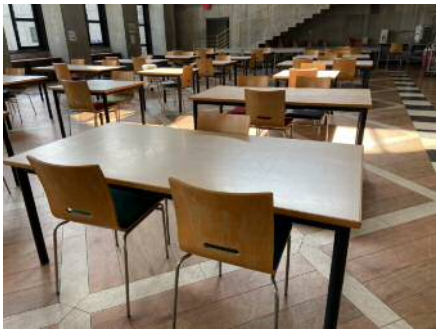
お風呂は一度に大人数が入らないように、**学年により入る時間を設定**し、**入浴中の会話も控える**ようにしています。

学習室は密になりがちですので使用禁止。消毒の関係で**食堂の食事以外の使用禁止**。寮でのイベントは大人数での食事などを伴うのですべて中止。

その他、**寮の事務室、食堂での人と人との間隔を空ける**などの予防対策も行っています。

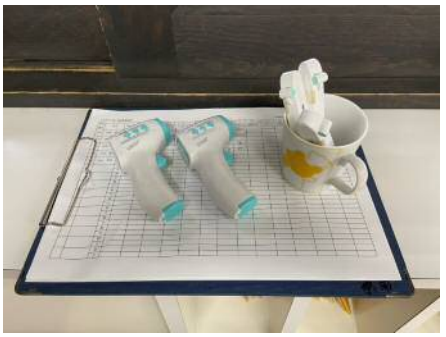
しかし、このような対策で万全とは思っていませんが、感染・クラスターのリスクを少しでも下げることができるように努力しています。

↑手指の消毒



↑食堂の椅子

↑食事中の会話禁止



↑朝夕の検温・健康観察

↑お風呂での会話禁止　間隔をとる

↑寮内ではくまモンもマスク着用

11～12月の部活動報告

総務 川元威彦

●インターアクトクラブ

★11/７ **「100年の樹」ブルーライトアップへのボランティア参加**

ホルトホール大分で行われた、発達障がい者・児の方々の自立支援をサポートするイベントに、ボランティア参加しました。

来場された方へのアンケートや誘導、来場者数の確認などを行い、同時に発達障がいについての知識も深め、部員にとっても良い勉強になりました。

（顧問：辰口）

★11/15 **津留地区健康ウォーキングと河川クリーン活動参加**

日曜の朝９時から、津留地区が主催した催しに参加させていただき、地域の方々と一緒に、大分川河川敷から平和市民公園までの道のりを清掃活動しました。地域の方々と話しながら、コミュニケーションもとれたようです。

今後も定期的に清掃活動を続けていきます。

送迎等保護者の皆様のご理解・ご協力に感謝いたします。

（顧問：辰口）

●高校テニス部

＜**男子**＞

12/12～13 **高校冬季選手権**

★12/12 **ダブルス本戦**

３回戦進出：佐藤＆西田、幸＆山月

★12/13 **シングルス予選**

２回戦進出：佐藤

３回戦進出：山月、木村、荒金

パート決勝進出：西田、幸、安部、薬師寺

ダブルスは上位のシード選手も含めた本戦形式で、シングルスは予選形式で実施されました。

ダブルスは今年度初の大会でしたが、シングルスも含めて、新人戦以降にそれぞれが心身ともに伸びた部分がたくさんみえました。残念ながら、現時点でシングルスでの本戦出場権(現在はラッキールーザー５名の抽選結果待ち)は獲得できませんでしたが、部員から「力を出し切りました」というコメントを試合後に多くの部員から聞くことができました。

この大会で、新人戦後も部活動を続けていた高２の男子部員７名が引退となります。ここからは、チームワークの良さを生かして全員で一丸となって進路実現のために、受験勉強に全力で取り組んでほしいと思います。

また、保護者の方々には部員の送迎をはじめ、いつも暖かい部員へのサポートをしていただき、ありがとうございました。

（顧問：川元）

＜**女子**＞

12/12～13 **高校冬季選手権**

★12/12 **ダブルス本戦**

１回戦敗退：篠原＆香嶋、嶋岡＆マーフィー

★12/13 **シングルス予選**

１回戦敗退：篠原、香嶋、嶋岡、マーフィー

各選手とも善戦しました。次回の大会に向けて練習を積み、スキルを向上させて欲しいと思います。

（顧問：荒金）

●高校バスケットボール部

＜**男子**＞

★12/6 **OBA U-18リーグ戦**

岩田 65 － 66 大分工業Ｂ

岩田 85 － 60 安心院

体力・技術で上回る大分工業Ｂ相手に，今回のリーグ内で最大の挑戦。前半を13点ビハインドで折り返し，DFの頑張りから少しずつ流れを引き寄せ，差を詰め，試合終了残り42秒，3ポイントシートで逆転。最後は残り2秒で再逆転され，悔しい敗戦となりました。各上相手に一歩も引かず，選手たちは果敢にチャレンジをし続けました。

2020年のベストゲームでした。最終の安心院戦は，終始リードして完勝。リーグ戦4試合でチームは大きな経験を積めました。1月の新人戦に向け，更なるレベルアップを図ります。

保護者の方々のサポートに感謝致します。

（顧問：野田）

＜**女子**＞

★11/23 **OBA U-18リーグ戦**

岩田 46 － 79 津久見

同リーグ内では強豪となる津久見高校との一戦。序盤からスピード、体力、シュート率に圧倒される形となりました。

途中、チームの雰囲気が良くない場面もありましたが、最後まで諦めず、４Qは18-10で相手に喰らいついて行きました。

結果は大差での敗北となりましたが、次の試合までの課題が明確となりました。残りの試合も全力で臨みます。

保護者の方々のサポートに感謝致します。

（顧問：牧野）

★12/13 **OBA U-18リーグ戦**

岩田 58 － 33 竹田

来年1月の新人戦で対戦が決まっている竹田高校との一戦。「絶対に負けられない」という気持ちで試合に臨みました。

試合序盤から好調な立ち上がりを見せ、最後まで全員がボールを追い、リバウンドに飛び込み、流れを相手に渡すことなく試合を運ぶことができました。

新人戦までの課題は、DF強化とシュート率の向上です。1月に向けてレベルアップを図っていきます。

保護者の方々のサポートに感謝致します。

（顧問：牧野）

これからも応援やご協力、
よろしくお願いいたします。

学園だより

留学生のご紹介／福沢諭吉記念弁論大会／国際キャリア教育出張講座　APU立命館コース主任　廣松大和

●留学生のご紹介

2020年11月より、APU/RU進学コースへ新しい留学生の仲間が加わりました。日本語での自己紹介執筆に挑戦していただきましたので、以下に掲載します。留学生3名は、2021年3月までの在籍を予定しています。本学の生徒たちと留学生たち、両者において互いとの交流が、異文化へ直に触れる学び多き機会となるよう、教員もサポートして参ります。

クンティダー コントンさん（タイ出身）

初めまして、岩田生！私は留学生のクンティダー・コントンです。リナとよんでください。好きなスポーツは野球とバレーボールです。

中学生のころから、ずっと「留学生になりたい」と夢見ていました。今回　岩田にこれてとても光栄です。私が日本語を勉強しようと思ったのは歌詞を理解したかったからです。

今、私はAPUコースの4年生です。みんなは優しく私に接してくれます。また、彼らの英語は私が思っていたよりも上手です。これからよろしくお願いします。

スシル サラバナンさん
（マレーシア出身）

はじめまして。私のなまえはスシルサラバナンです。16さいです。マレシアからきました。私はAsia Kakehashiの留学生です。私のしゅみは本をよむとサッカーすることです。ここ日本でたくさんのともだちつくりたいです。日本で日本語をべんきょうをしたいです。日本のぶんかにきょみがあるから、日本語をべんきょうしています。私の好きなきょかはりかです。私の好きな日本のたべものはてんぷらです。私のゆめはいしゃになることです。よろしくおねがいします。

シャシュワット ティワリさん
（インド出身）

初めまして。
私の名前は Shashwat です。
私は17歳です。
インドから来ました。
Asia Kakehashi の留学生です。
趣味は旅行することと音楽を聴くことなどが好きです。
どうぞよろしくお願いします。

●福沢諭吉記念弁論大会

「弁論の甲子園」とも称される福沢諭吉記念全国高等学校弁論大会（第59回・大分県中津市）に、APU/RU進学コース（4-4）在籍中のタイ出身留学生クンティダー・コントンさんが招待弁士として参加しました。『Seedlings ～苗～』と題し、タイ語と英語、日本語を織り交ぜ、留学を夢見始めてから現在に至るまでの自身を振り返って苗に喩え、誰もが夢をかなえる可能性をもつことを聴衆へ訴えました。

本校へ来てから大会までのわずか2週間に、カルチャーギャップや新生活への戸惑いを乗り越え練習に励んできた成果は、引率者の私も感動を覚えるほどの素晴らしいものでした。弁論を終えた際の会場は、この日一番の盛り上がりではないかと思えるほどの拍手喝采に包まれました。今後も本校での学校生活や行事で活躍し、また周囲の人々の向上心を一層喚起する存在となることを期待します。

日本語話者の生徒の皆さんは、クンティダーさんに負けないぞという気持ちで、英語や第2外国語でスピーチができるようになることを目指し、研鑽に務めましょう。

クンティダーさん

●国際キャリア教育出張講座

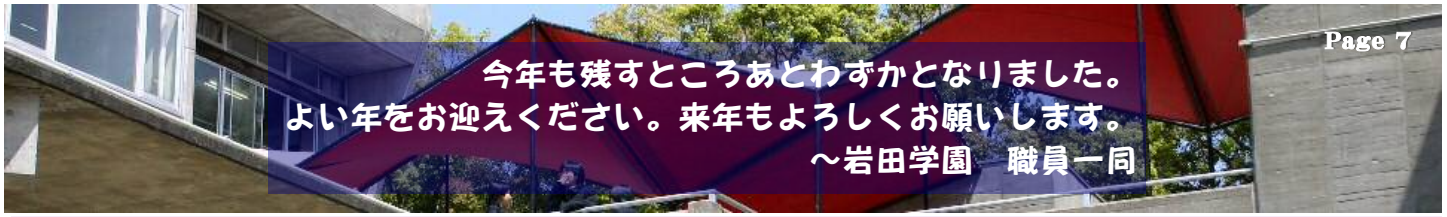
高校卒業後の進路選択やキャリア形成を考える学習活動の一環として不定期に開催している国際キャリア教育出前講座を、今回はAPU卒業生でありJICA青年海外協力隊ご経験者の講師、川野優希さんをお招きし、APU/RU進学コースの3クラス（4年・5年・6年）を対象に開催しました。

累計3年間にわたるルワンダ派遣（コミュニティ開発）の体験談に加え、本コース生徒が将来のAPU生としてキャリア形成を考える上での、具体的な示唆に富んだお話を伺いました。

講演後にはご講師の派遣に至る経緯や、APUでのおススメ履修科目などについて生徒からの積極的な質問も見られました。

APUについて一層詳しく知るとともに、大学進学を見据えて高校在学中の学習へ励む意欲をかき立てられるような、またとない契機となったことと思われます。今後も（生徒の皆さんのリクエストや学校行事の都合を鑑みつつ）機会を見計らって様々な行事を開催したいと考えています。生徒の皆さんは、今回のご講演で学んだことを胸に、まずは日々の生活の充実を図ってください。

講師の川野優希さん



岩田中学・高校入試について

総務主任　矢野裕美子

同窓会の中止のお知らせ（総会・懇親会）

毎年12月30日に、開催されていました、岩田学園同窓会「樟友会」総会及び懇親会ですが、今年度は残念ながら中止となりました。

来年は同窓会が再開され、多くの卒業生や旧職員の先生方とお会いできることを楽しみにしています。

岩田学園　職員一同

高３生は推薦入試（指定校／一般）の日程がほぼ終了し、合格の報告が届き始めています。IWATA・APU両コース生とも、それぞれの希望が達成できるよう学校全体で応援していきたいと思います。

本校の2021年度入試(中学)も願書受付が始まり、初日の12月１日(火)には、多くの保護者が志願票を持って来校しました。

中学入試は１月４日に行われ、６日に合格者を発表いたします。

また、高校入試は１月から３月にかけて３回実施されます。

■岩田中学の入試日程

１月４日(月)筆記試験(国・算・理・社)
６日(水)合格発表
15日(金)入学手続き締切り
23日(土)中学校入学者登校日

■岩田高校の入試日程

１月16日(土)推薦入試願書締切り
19日(火)**推薦入試**および合格発表
26日(火)推薦入試　入学手続き締切り

２月２日(火)一般[前期]入試願書締切り
４日(木)**一般[前期]入試**及び合格発表
10日(水)一般[前期]入試手続き締切り

２月13日(土)推薦・前期の入学者登校日

３月18日(木)一般[後期]入試願書締切り
20日(土)**一般[後期]入試**及び合格発表
入試手続き・説明会

◆その他（2021年度行事）
・入学式　４月６日(火)
・校内ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ　４月７日(水)
・１学期始業式　４月８日(木)

ほけんしつから

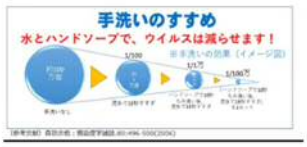
養護教諭　野村　めぐみ

今年は、常にコロナ対策を意識しての生活となりましたが、学校生活の中でコロナ感染対策に大きく貢献してくれた仲間を紹介します。５年生保健委員の１０名です。

アルコール手指消毒・教室の換気・トイレ・手すり・自動販売機の消毒、学園祭・体育祭時の検温・消毒など本当にたくさんの仕事をこなしてくれました。嫌な顔１つせずこなしてくれたこと、心から感謝しています。

岩田学園のみんなの健康を守ってくれて本当にありがとうございました。

♡１年間、お疲れ様でした♡



December 2020 edition

大分市岩田町１丁目１番１号
学校法人岩田学園
電話　097(558)3007
Fax　097(556)8937
Email iwata@iwata.ed.jp

21世紀の有為な人材を育成する
岩田中学校・高等学校